

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携 「広域交流型オンライン学習」2025年4月実施計画

1. 目的

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「デジタル・シティズンシップ・シティ:公共的対話のための学校」の理念に基づき,複数の学校をデジタルで結んで公共的課題について対話する。この活動を通して,教室間にデジタル公共圏を構築するとともに,児童の主体的,対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 道内の複数の小学校,学習対象となる地域・施設がオンラインでつながって,遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は,大学の担当者(T1)が行う。各教室での指導は,各学級の担任等(T2)が行う。
- 参加校には,大学よりサポートスタッフ(T3)を派遣し,環境設営,授業運営支援,教師・児童のICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では,児童が自分のタブレットから意見表明等で参加できる機会を設ける。加えて,生成AIを活用した遠隔授業の支援システムも活用する。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2025年4月23日(水)10:25~12:00
- 北海道内3・4年生6校(7学級119名)
利尻富士町立鷺泊小(1学級9名),奥尻町立奥尻小(1学級11名),奥尻町立青苗小(1学級7名),伊達市立大滝徳舜賢学校(1学級2名),釧路市立清明小(2学級55名),北見市立中央小学校(1学級34名)

4. 単元名および目標

- 単元名「広げてみよう,市から県へー市町村のカントリーサインを調べよう!あなたは今のサインになっとく?ー」
- オンライン学習の単元目標

【知識・技能】	(1)各市町村のカントリーサインに描かれた情報,および類似のカントリーサインの分布の傾向性を読み取ることができる (2)北海道の代表的な市町村の地名や位置,および地域区分を知っている。
【思考・判断・表現】	カントリーサインに描かれた情報と分布の傾向性を,北海道の自然,産業,文化などに関連付けて説明することができる。
【学びに向かう姿勢】	カントリーサインに描かれた情報の魅力や課題を,各市町村の地域的特色の視点から評価したり,新デザインを提案したりしようとしている。

- ・赤色：個人端末の活用場面
- ・黄色：個別学級の活動場面
- ・緑色：学級間の交流場面
- ・青色：中継・動画
- ・★：AI 学習支援システムを活用した意思表示や学級の声のモニタリング場面
- ・発表の基本過程：教師と児童でやりとり→発表者を決める→カメラ前でスタンバイ→同じ答えが出たら戻らせる

○ 本時の目標

- ・1/2時：CS を手がかりに、北海道の自然や交通、産業・文化などの分布とその地域的特色を説明できる。【思考・判断・表現】
- ・2/2時：北海道の自然や交通、産業・文化などの地域的特色を手がかりに、より望ましい CS の姿を提案しようとしている。【学びに向かう姿勢】

5. 授業展開

T1 (草原)の動き	予想される児童の反応(例)	T2 (学級担任)の動き	ホスト, 中継先, T3 (補助者)の動き
<導入：北海道各地の CS> 1. CS クイズに挑戦。○か×か、カメラに向かって手で合図しよう！(5) (1) 新幹線の CS はどこだ？ (2) お船の CS はどこだ？ (3) 飛行機の CS はどこだ？ (4) ロケットの CS はどこだ？ → 開発局の方、○ですか？×ですか？ 2. CS を使ってまち紹介をしよう(10) (1) 利尻富士町、お願いします (2) 奥尻町、お願いします (3) 釧路市、お願いします→質問は？ (4) 北見市、お願いします (5) 伊達市、お願いします 3. 学級アンケート①：あなたは今のま ちのCSに納得？(5)★ ア：はい イ：まあまあ、ウ：いいえ → なぜ、そう思った？ → CS,どんな風にしたいかな？	・新幹線は本州からやって来るよ。だから道南のウだよ。○ ・流氷は北東の海に来るよ。だからオホーツクのイだよ。○ ・飛行機は千歳空港に達しない。だから道央のアだよ。○ ・ロケットはよく分からないな。余り物のエかなあ。○ ・山がきれいだね。リスと山登りしたいな ・島のカタチと観光名所がよくわかるね ・3つのまちが合体してできたんだね。 ・玉ねぎの生産が日本一なんだね ・歴史を感じるねえ。カブトが目立つね ・もちろん「はい」だよ。地域の特徴がよく表れているからね ・「まあまあ」かな。利尻には昆布を入れたいな。釧路はいろいろ載せすぎ。奥尻には青苗の地震の歴史も入れたいな	・児童端末をネット接続させる。 ・ディスプレイの音声を調整する ・【資料1】を掲示し、位置を予想させる ・CS から、位置を示す手がかり(新幹線(北斗市), 砕氷船ガリンコ号・流氷・カニの足(紋別市), 飛行機(千歳市))を見つけさせる→指差しする ・カメラに向かって、○×を元氣よく表示させる ・代表校の児童に、【CS カード】を持ちながら1分程度で紹介させる ・【資料2】を掲示し、位置を確認させる ・質問があればカメラの前へ→T1 が指名したらミュート解除し、質問する ・アイウいずれかに挙手させる→人数を数えて AI に入力(支援員に依頼可) ・結果を待つ間、アイウの理由を尋ねる ・投票の結果に注目させる ・めあてを板書する	・挨拶→電源・音声・カメラテストを実施 ・OP 動画の再生(開始 12 分前) ・資料提示を支援 ・ギャラリービューに設定 (T1 の指示で、スポットライトを順次切り替え。○×の数を可視化) ・中継1(北海道開発局)【○×の棒】 ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック ・資料提示を支援 ・挙手のカウントを支援 ・AI で集計→学級別の結果を表示
【めあて】 私たちのまちの CS を、もっとたくさんの人が納得できるように見直そう！			
<展開1：北海道の CS を徹底調査> 4. CS って変えられるのかな？(5) (1) 北海道開発局の人に聞いてみよう	・知内町は子どもたちの提案で変えたのか。上士幌町や今金町でも投票で新し	・中継に注目させる ・質問があればカメラの前へ→T1 が指	・中継1(北海道開発局)【パネル1】 ・音声/映像状態のチェック

(2) 北広島市の人に聞いてみよう 5. たくさんの人が納得できる CS にするために道内の CS 徹底調査だ! (25) (1) 179 個の CS を眺めよう →気づいたことを発表しよう! (5) (2) 「北海道」らしさを表す CS の仲間集めをしよう。各学級で1つ、仲間集めの結果を発表しよう (10) ★ (3) 草原先生は「北海道」らしい CS の仲間集めをしたよ。またそれを地図に表したよ (10) ① 透明なシートと6枚の地図を重ねてみよう。何が分かるかな? ② 担当の2枚の地図を比較しよう! →広がりをおで囲もう。 →どこに広がっている (集まっている) かな?なぜ広がり方が違うのだろうか? ③ 発表しよう ---休憩---	い CS を選んだみたいね - 北広島市は 30 歳の誕生日で CS を変える予定なのか! クラーク博士よりもエスコンフィールドがびっくりかな! - バラバラに見えるけど、共通に入っているものがあるね - 北海道らしい動物 (牛, 馬, 鹿…) や野菜 (じゃがいも…), 果物 (メロン, リンゴ), 魚 (鮭, カニ…), 花, 火山, 大地… を描いている CS が多いね 「A 町と B 町と C 町の CS には、どれにも〇〇が描かれているよ」=定型文 - 北海道らしく、涼しい, 広い土地や, 冷たい海だから育つもの, 採れるものが描かれているね。 - それぞれ広がりが違うね。 「牛」は道北・オホーツク・根室に集まっているけど, 「馬」は道央の南・日高に集まっているね 「果物」は北海道の西側, 道央に集まっているけど, 「野菜や米」は, 道央だけでなく, オホーツクや十勝, 道南にも広がっているね 「魚」は北海道の海沿いに広がっているけど, 「寒さ」は奥側 (内陸) の道北や十勝に集まっているよ - 気温 (西>東。特に内陸が低い) や雨量 (西>東, 特に山沿いが多い) が関係してそう。自然は, 真ん中の山脈で東西に分かれるみたいね	名したらミュート解除し, 質問する - 北広島市ときいて, 何を思い浮かべるかを尋ねてもよい 【資料4】と個人端末を使って, あらためて CS を閲覧させる→どんどん感想を言わせる - 代表児童がカメラの前へ→T1 が指名したらミュート解除し, 発表する - 複数の市町に共通に描かれている, 〇〇を選ばせる - 学級全体で協力して全道から〇〇の仲間の CS を探させる→Google スライドに CS を貼り付け, 当該の市町の位置を円で示す (支援者に依頼可) 【クリアファイルセット】を配る。 - 透明シートの地域区分と6枚の分布図を重ね合わせながら, 気づきをどんどん発表させる 【資料3】の2枚の地図を掲示し, 分布をざっくり円で囲ませる。分布の違いに気付かせる。時間があれば, 理由も考えさせる - 代表児童がカメラの前へ→T1 が指名したらミュート解除し, 発表する (地図を指差ししながら発表)	- 中継2 (北広島市役所) 【パネル2】 - 音声/映像状態のチェック - 指名された学級をスポットライト - 音声/映像状態のチェック - Google スライド作成の URL 配信 - スライド作成を支援 - 仲間探しの活動中は, 学級のディスプレイにスライド (地図と CS) が見えるようにする - 資料配布を支援 【資料3】の組み合わせ 「牛」と「馬」…中央小, 徳舜瞥小 「果物」と「野菜・米」…鷺泊小, 清明小 「水産物」と「寒さ」…奥尻小, 青苗小 - 指名された学級をスポットライト 【資料3】の前での児童の発表の姿が映るようにカメラを調整 - 音声/映像状態のチェック
--	--	--	---

<展開2:私のまちのCSを見直し>

6. 他のもちのCSを調べて、どんな感想をもった? 発表しよう(10)★

- ・CSに描かれているものは、北海道全体でみるとバラバラ(多様)だったね
- ・CSに描かれているものは、地域によって似ているのもあったね
- ・CSには、その土地らしさが、よく表れているね。その地域の自然や産業の特色が、分かりやすく示されているね

- ・ どんどん感想を言わせる
- ・ AIの分析結果が適切か、確かめさせる。「これはOK」「これは違う」と評価させる
- ・ 代表児童がカメラの前へ→T1が指名したらミュート解除し、発表する

- ・ 指名された学級をスポットライト
- ・ 音声/映像状態のチェック
- ・ AI解析の結果を表示

7. 学級アンケート②: あなたは今のまちのCSに、やっぱり納得?(5)★

A:はい I:まあまあ, U:いいえ
→ 意見が変わった人。理由を教える

- ・ うーん。悩んできたぞ。
- ・ やっぱり、まちの自然や産業、文化の特色がぴったり示されているから「はい」だよ
- ・ ぴったりかなあ。もっと情報を新しくすべきだよ。もっと個性を出すべきだよ。もっと北海道らしさを強調するべきだよ。だから「まあまあ」「いいえ」かな

- ・ アイウいずれかに挙手させる→人数を数えてAIに入力(支援員に依頼可)
- ・ 結果を待つ間に、アンケート①から意見が変わった児童に理由を尋ねる
- ・ 投票の結果に注目させる
- ・ 当該児童はカメラの前へ→T1が指名したらミュート解除し、発表する

- ・ 挙手のカウントを支援
- ・ AIで集計→学級別の結果を表示

8. 他のもちのCSを参考に、自分のまちのCSを見直そう(25)

(1) ために AIに、「もっとエスコンフィールドと野球を強調した北広島市のCSをつくってください」とお願いしたら、どうなるだろう?(5)

- ・ 観光客の人たちの気持ちも考えたいし、住民の気持ちも大切にしたいな
- ・ AIも、センスあるね。
- ・ クラーク博士が野球しているね!歴史を大事にした北広島市のCSに、最近の産業や文化の特色が加わったね

- ・ 画像に注目させる



(現在)



(AI提案)

(2) 自分のまちのCSを見直そう。AIにCSを作ってもらえることもできるよ!(20)

- ・ 今のままでも、まちの特色をぴったり表しているよ
- ・ せっかくだから、変えてみようかな。新しさや地域らしさ、北海道らしい自然や産業・文化を強調してみようかな
- ・ <A:このまま>
- ・ 伊達市の①有珠山の自然、②伊達の歴史、

- ・ このままか、少し変えたいか、挙手させる。多数決で方針を決めてもよいし、話し合いで決めてもよい。
- ・ 結果を受けて、このままでよい理由、または変えるときの具体的提案をGoogleスライドに書き込む(支援者に依頼可)

- ・ Googleスライド作成のURL配信
- ・ スライド作成を支援
- ・ CS見直しの活動中は、学級のディスプレイにスライド(継続理由や提案内容)が見えるようにする

「イ:少し変える」派が多い学級では、具体的にどのように変えたいか、またその理由を提案しよう! 提案の例: 「…は残して、もっと…を目立つようにするべきだ」「なぜなら…だから」 (3) AI が CS を作っている間、みんなに質問。草原先生一押しの CS は、①広い土地を伝える標茶町、②アイヌの文化(人形)を伝える網走市、③さかんな酪農や美しい原野を伝える豊富町の3つです。 個人アンケート(投票): この3つのなかでその地域らしさがもっともよく伝わるのはどれですか? (4) イの提案を AI に伝えて AI が作った CS を見てみよう。出来栄や、感想を教えて?	③名産の柿が、バランスがよく示されているから - 利尻富士町の①利尻富士と②シマリス、③花(エゾカンゾウ)の自然の3点セットが、うまく組み合わせられているから - 奥尻町の①島のカタチと②4つの観光スポットが、(島をよく知らない)観光客には役立ちそうだから - 釧路市は、いっしょになった①釧路のぬさまい橋、②阿寒の山とマリモ、③音別のリンドウが、うまく組み合わせられているから。3つのまちで仲良くしたいから - 北見市は、①全国一の玉ねぎと②盛んなラグビーが、地域の自然と文化をうまく表しているから <イ:少し変える> - 伊達市は、開拓の歴史や有珠山の自然は残し、もっと伊達野菜を強調すべきだ - 利尻富士町は、山は残し、もっと地元の名産のウニや昆布を強調すべきだ - 奥尻町は、鍋釣岩や島の輪郭は残し、津波からの復興を強調すべきだ - 釧路市は、ぬさまい橋は残し、もっと太平洋の夕日や霧、湿原を強調すべきだ - 北見市は、玉ねぎは残し、オリンピックに出場したカーリングを強調すべきだ - イメージ通りだ!すごいな! - ちょっと違う。もっと…してほしいぞ! 〇〇小の提案は、すてきな。〇〇の自然、産業・文化や歴史が、そして北海道らしがよく伝わって来るね	・ 児童の意見を踏まえた CS の例 ・ 伊達市   (現在) (AI 提案) ・ 利尻富士町   (現在) (AI 提案) ・ 奥尻町   (現在) (AI 提案) ・ 釧路市   (現在) (AI 提案) ・ 北見市   (現在) (AI 提案) ・ どんどん感想を言わせる ・ 発表者はカメラの前へ→T! が指名したらミュート解除し、発表する	・ 分担して、chatGPT4.0 で画像作成 ① 〇〇市町のカントリーサインを知っていますか? ② 小学生は現行の〇〇市町のカントリーサインについて「…は残し、もっと…を強調するべきだ」と提案しています。 ③ この提案をビジュアル化してください。その際は、本物のカントリーサイン風に、図の下に漢字とローマ字で市町村名を入れてください。 ・ 指名された学級をスポットライト ・ 音声/映像状態のチェック
<終結:北海道をみつめて> 9. 北海道開発局の人に意見をもらおう!いかがですか?(5)	・ CS を通してもっと北海道の特色を調べてみたい。見直しも提案してみたいな	・ お話に注目させる	・ 中継3(北海道開発局) ・ 最後はギャラリービューでお別れ挨拶
【まとめ】 北海道の自然、産業・文化には、地域によって似たところと違うところがあるね。CS には、その土地らしさが表れているし、表れるようにしたいね。			

6. 資料(資料は、大学から各学校に郵送します)

- ・【資料1】千歳市、北斗市、紋別市、大樹町のカントリーサインと北海道の地図(A2, 横, カラー)
- ・【資料2】伊達市、利尻富士町、奥尻町、釧路市、北見市のカントリーサインと北海道の地図(A2, 横, カラー)
- ・【資料3-1】「牛」と「馬」のカントリーサインの分布(A2:A3 横×2, 縦, カラー)
- ・【資料3-2】「くだもの」と「野さい・米」のカントリーサインの分布(A2:A3 横×2, 縦, カラー)
- ・【資料3-3】「水さん物」と「寒さ」のカントリーサインの分布(A2:A3 横×2, 縦, カラー)
- ・【資料4】カントリーサイン一覧。使用は必須ではありません。使い方は、各学級のご判断にお任せします。
- ・【クリアファイルセット】北海道の6地域区分の透明シートと、6種類のカントリーサインの分布図(A4, 横, カラー) ※各学校が担当する分布図のみを送付
- ・【CS カード】参加校の地元市町のカントリーサイン(A4, 縦, カラー)。裏に段ボール紙などを貼ると、児童は手で持ちやすくなるでしょう。

7. 教具(各学校でご用意ください)

- ・マグネット 20 個程度 … 資料を黒板に貼るために使います。
- ・北海道の地図または地図帳
- ・児童用端末 … 授業開始前までに、ポータルサイトに接続させてください。
接続 URL は右の通り。 <https://forms.gle/vvKmwqyZ2X8CAyVM9>



ポータルサイト
QR コード

中継等の準備物

- ・【○×棒】導入のクイズの答え合わせ用
- ・【パネル1】知内町、上士幌町、今金町等のカントリーサイン変更例
- ・【パネル2】北広島市の現行のカントリーサイン

8. 参考資料(事前に見せておきたい動画・コンテンツ)

・ YouTube

- ① HTB 北海道テレビ「北海道「カントリーサイン」クイズ! 179 市町村、あなたはいくつわかりますか?(前編)」(11 分 35 秒)
地図を見ながら、また動画を止めながら、ゲーム感覚で出演者と一緒に答えてみてください。
<https://www.youtube.com/watch?v=M4LJtdJI8wo>
- ② HTB 北海道テレビ「北海道「カントリーサイン」クイズ! 179 市町村、あなたはいくつわかりますか?(後編)」(11 分 34 秒)
時間がないときは、前編だけでも十分です。
<https://www.youtube.com/watch?v=TPLTnIj2Fy4>

・ ウェブページコンテンツ

「北海道カントリーサインマップ」

各管内の町名と位置、カントリーサインを突き合わせながら調べることができます。お勧めです。子どもに事前に遊ばせてもよいでしょう。

<http://country-sign.jp/>

9. 授業後の展開例

- ・【資料3】の6枚の地図をさらに時間をかけて徹底分析し、事象の分布や市町村名をもっと深く調べさせてもいいでしょう。
- ・【資料3】で扱わなかったテーマに基づき、CS の分布図を作成させるとよいでしょう。個人やグループで分担して多様な CS の分布図を作成し、比較させてもよいでしょう。

10. AI の操作

・ 入力するプロンプト

I : 3 あなたは今のまちのCSに納得？(5) ★

子どもたちは、北海道の各市町村にあるカントリーサイン(CS)を教材として、北海道の地理的な特色について学習しています。本活動では、児童が自分の住んでいる市町村のカントリーサインを見直し、その内容に対して「納得しているかどうか」を選択式で回答します。選択肢は「はい」「まあまあ」「いいえ」の3つとします。

II : 5-(2) 「北海道」らしさを表すCSの仲間集めをしよう。各学級で1つ、仲間集めの結果を発表しよう(10) ★

北海道の各市町村のカントリーサイン(CS)には、その地域の特色が視覚的に表現されています。児童は179市町村分のカントリーサインを見比べながら、そこに描かれているモチーフやテーマを分類し、共通する要素をもとに「仲間集め」活動を行います。「仲間集め」の結果については、「集めたカントリーサインには、どれにも〇〇が描かれています。」という定型文を用いて学級全体で見解をまとめ、北海道の地域的特色への理解を深めることにします。
子どもの「仲間集め」の結果を叙述してください。

III : 6 他のまちのCSを調べて、どんな感想をもった？発表しよう(10) ★

児童は、様々な北海道のカントリーサインの分布図を読み取り、分布の多様性に注目して感想を述べあっています。カントリーサインの分布図には、北海道の自然環境や産業、文化などの地理的特色が投影されていることに気づくことが期待されています。
子どもの発言を、多数派の感想と、個性的で注目すべき少数派の感想、それぞれの視点から要約してください。小学校4年生が読むことを前提に、平易な言葉を用いて箇条書きで表現してください。

IV : 7 あなたは今のまちのCSに、やっぱり納得？(5) ★

授業の前半で実施したアンケートと同様に、自分の住んでいる市町村のカントリーサインへの評価を求めます。地域の多様性や表現の幅を学んだ上で、あらためて自分のまちのカントリーサインに「納得しているかどうか」を、「はい」「まあまあ」「いいえ」の3つの選択肢で回答します。学習前後での見解の変化を可視化し、自身の変化を省察することが期待されています。

V : 新しいカントリーサインの提案(Chat GPT 直打ち込み)

- ① 〇〇市町のカントリーサインを知っていますか？
- ② 小学生は現行の〇〇市町のカントリーサインについて「…は残し、もっと…を強調するべきだ」と提案しています。この提案をビジュアル化してください。なお、ビジュアル化にあたっては、本物の北海道のカントリーサイン風に、図の下に漢字とローマ字で市町村名を載せてください。

・ 入力担当者

中央小:字ノ木、鴛泊小:川本、奥尻小:神田、青苗小:岩切、大滝徳舜瞥小:三井、清明小:大戸